



2015 年度 昭和大学(I 期) 一般入学試験

- 1 (1)D (2)A (3)D (4)D (5)B
- 2 (1)E (2)A (3)E (4)A (5)B (6)B (7)D (8)B (9)B (10)E
- 3 (1)あ : pity い : ourselves (2)う : until え : that (3)お : concerned か : anything
(4)き : pressure く : extend (5)け : in こ : with (6)さ : poverty し : obstacle
(7)す : turns セ : cooking (8)そ : runny
- 4 (あ)D (No, that's okay) ←選択肢 D,E の並びに不備あり
(い)E (う)D (え)E (お)C
- 5 (1)B (2)A (3)with (4)D (5)E
(6)調査できる犬が少ないために、自分の研究が制約されているから。(30 字)
(7)B,C,E



2015年度 昭和大学(I期) 一般入学試験

【 講 評 】

・全体講評

出題形式に若干の変化は見られるが、全体的なレベルは例年通り。文法・語彙・読解の総合的な力が試されている。

1. 発音・アクセント	難易度： 標準
アクセントの位置と下線部の発音が問われた。入試頻出の発音・アクセントの知識があれば、正解できるレベル。	
2. 文法（多肢選択）	難易度： 標準
語彙・イディオムに関する知識から、標準的な文法知識まで幅広く問われた。選択肢の数が5つなので、曖昧な知識では対応できない恐れがある。	
3. 空所補充（記述式）	難易度： 標準
日本語に合うように空所に適語を入れる形式で、記述式であった。空所の数は15個で、頭文字が与えられているものが5つある。主に語彙に関する知識が問われたが、いずれも標準的な問題である。	
4. 会話文（多肢選択）	難易度： 標準
文脈を把握する能力と、入試頻出の語彙力が求められた。	
5. 長文読解（多肢選択型指示語説明・空所補充・内容把握 / 記述式空所補充・理由説明）	難易度： 標準
長文のテーマとしては「犬特有の能力」に関するもので、全体的に読みやすい。記述式の理由説明問題も、該当箇所を見つけやすく、特に難易度の高い問題は見られない。	

最終合格へのラストスパート!!!!!!

医学部後期入試対策講座

昭和(Ⅱ期)2/26(木)東京お茶の水校で実施!

埼玉医科大・昭和大・近畿大・藤田保衛大・大阪医科大・関西医科大 申し込み受付中

イシャ ニナロウ

お問い合わせは ☎0120-148-276